



総合計画は、市民の皆さんと行政
とつって、まちづくりを進める指針
となるもので
す。目指すべ
き将来都市像
を描き、その
実現に向けた
基本目標や必
要な施策を定
めています。
第四次川越
市総合計画後

総合計画とは？



将来都市像

人がつながり、魅力があふれ、
だれもが住み続けたいまち 川越

第四次川越市総合計画 後期基本計画スタート

これからの5年間（令和3年度から同7年度まで）のまちづくりの指針となる第
四次川越市総合計画後期基本計画が4月からスタートしました。同計画の概要に
ついて紹介します。

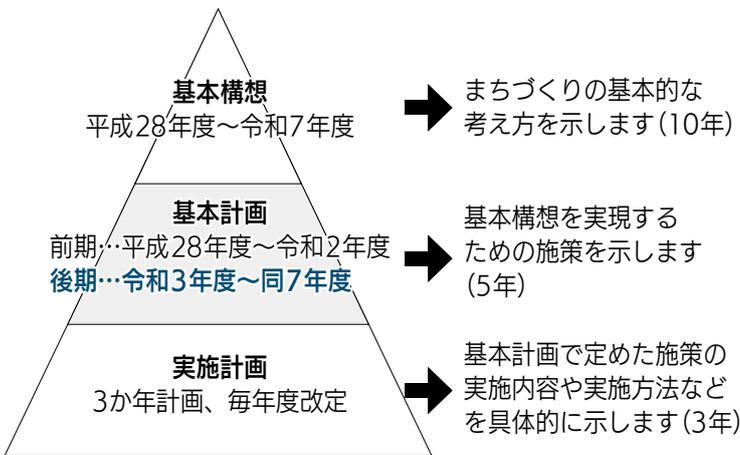
政策企画課 224-5503

Fax 225-2895

期基本計画は、市民満足度調査、川
越みらい会議、川越市総合計画審議
会、意見公募手続きなど、市民の皆
さんの意見を踏まえて策定しまし
た。

総合計画の構成・期間

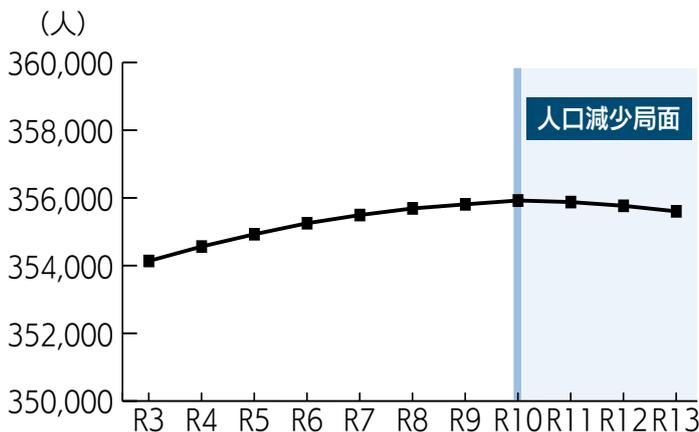
第四次川越市総合計画は、「基本
構想」「基本計画」「実施計画」から
構成されます。後期基本計画では、
これまでの5年間の取り組みや社会
状況の変化を踏まえ、令和3年度か
らの5年間で基本構想に定めた将来
都市像の実現を目指します。



人口減少と 少子高齢化の進行

市の人口は微増で推移し、令和10
年を境に人口減少局面に転じること
が見込まれます。また、人口の年齢
別構成比は、生産年齢人口（15～64
歳）が横ばい傾向で推移する一方、
年少人口（0～14歳）が減少し、高齢
者人口（65歳以上）が増加することが
見込まれます。なお、グラフと表に
ついて、令和3年度以降の値は市の
推計です。

市の人口推計



後期基本計画 8つの基本目標

本市を取り巻く社会状況や、本市の人口動態、財政状況などを踏まえ、将来都市像を実現するための8つの分野別の基本目標に向けて、各施策に取り組んでいきます。

1 子ども・子育て

子どもが健やかに成長でき、
子育ての楽しさを感じられるまち

2 福祉・保健・医療

住み慣れた地域で、一人ひとりが健康で
いきいきと安心して暮らせるまち

3 教育・文化・スポーツ

歴史と文化を感じながら学びあい、
豊かな心を育むまち

4 都市基盤・生活基盤

安全で快適な基盤を備え、
歴史や自然と調和した魅力あるまち

5 産業・観光

地域資源をいかした、
にぎわいと活力にあふれるまち

6 環境

地球環境にやさしい、
豊かな自然とともに生きるまち

7 地域社会・市民生活

地域で支え合う、
安全で安心なまち

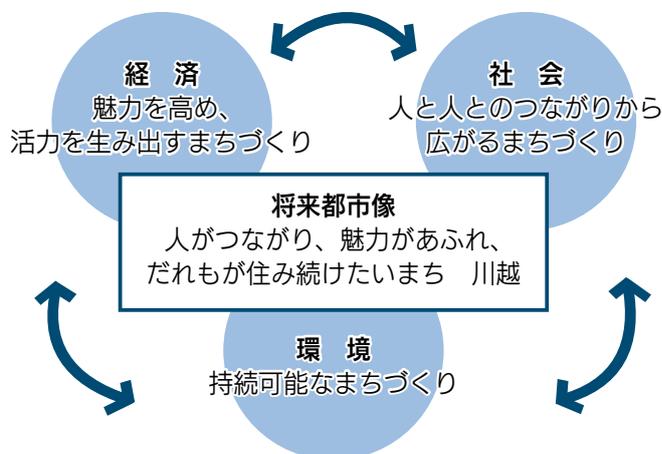
8 住民自治・行財政運営

つながりによるまちづくりと
持続可能な行財政運営の推進

後期計画の特色

■ SDGsの視点

SDGsとは、平成27年に国連サミットで採択された「持続可能な開発目標」のことで、国際社会共通の目標です。SDGsが掲げる「環境・経済・社会」の3側面がバランスよく発展した社会と、第四次川越市総合計画の基本構想に定めた将来都市像とは目指す方向性が同じです。後期基本計画では、SDGsの目標と8つの基本目標の関係を明らかにし、基本目標に基づく施策の着実な推進と多様な主体との連携により、SDGsの達成に向けて取り組んでいきます。



第四次川越市総合計画は、市民センター・川越駅西口連絡所・公民館・図書館・市ホームページで確認できます。



	年少人口(0~14歳)		生産年齢人口(15~64歳)		高齢者人口(65歳~)	
	人口	構成比	人口	構成比	人口	構成比
H28	45,324人	12.9%	217,272人	62.0%	87,627人	25.0%
H29	45,172人	12.8%	216,566人	61.6%	89,916人	25.6%
H30	44,801人	12.7%	215,997人	61.3%	91,635人	26.0%
R1	44,350人	12.6%	215,732人	61.1%	93,033人	26.3%
R2	43,700人	12.4%	215,555人	61.0%	94,046人	26.6%
R3	43,479人	12.3%	215,556人	60.9%	95,102人	26.9%
R7	41,423人	11.7%	216,798人	61.0%	97,273人	27.4%

年齢3区分別の人口推移